

2024年3月18日

各位

株式会社北洋銀行

農業 DX スタートアップのエゾウイン株式会社様を 日本政策金融公庫、北海道信用保証協会と連携して支援しました



北洋銀行、日本政策金融公庫、北海道信用保証協会は、エゾウイン株式会社様(本社 標津町、代表取締役 大野 宏様)に協調融資(北洋銀行中標津支店・北海道信用保証と日本政策金融公庫釧路支店)および北洋 SDGs 推進 2 号ファンドでの支援を実施しました。

同社は農業 DX に取り組むスタートアップで、今年度の J-Startup HOKKAIDO (スタートアップ認定制度) にも選ばれた今後の成長が期待される企業です。

同社の提供するサービスは、農作業の車両と圃場(ほじょう)を管理するシステム「Reposaku(レポサク)」です。組織で酪農飼料を収穫・供給する道内の TMR センター・コントラクターを中心に、全国で 65 か所に導入されています。農業に留まることなく様々な分野で同社のシステムを利用できる新サービス「miltocca(ミルトッカ)」の展開も、2024 年 4 月から計画しています。

酪農業は北海道の基幹産業であり、北海道・札幌市・経済産業省北海道経済産業局も STARTUP HOKKAIDO を設立し、一次産業・食分野に注力しています。当行も中期経営計画で食分野への取組みを強化しており、道内農業の課題解決を促進する同社の農業 DX 事業を高く評価し、協調融資と北洋 SDGs 推進 2 号ファンドにて支援しました。



①主サービス「Reposaku (レポサク)」



②新サービス「miltocca (ミルトッカ)」

以上



北洋銀行グループは、2018 年 12 月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。
【SDGs】2015 年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための 2030 年までの国際目標。17 のゴールと 169 のターゲットで構成される。